



決め手くん通信



こんにちは。ボクは、県産品PR用キャラクター「決め手くん」。県や関係団体などが取り組んでいる県産品販売促進活動の情報を、毎月インフォメーションで紹介します。

◆今年の「青森りんご」をよろしく！！

～各地区青森りんごの会と意見交換～

県では、県産りんごの販売促進と価格浮揚に向け、11月21日(福岡)、12月3日(高地)、12月4日(名古屋)、12月11日(東京)に、各地区青森りんごの会と青森りんご販売情報交換会を行いました。

知事は、りんごの会の販売促進活動に感謝の意を表するとともに、今後の県産りんごの販売についてさらなる協力を要請しました。

各地区青森りんごの会からは、りんごの販売環境は昨年に引き続き厳しいものの、価格浮揚に向け、県をはじめ関係団体と一丸となって、アイディアを出し合いながら販促活動を行いたいとの前向きな意向が示されました。



「四国地区青森りんごの会」と意見交換



「山口九州地区青森りんごの会」と意見交換

◆東北新幹線全線開業を記念する「あおもり土産」発表！！

県は、12月10日(木)に来年12月の東北新幹線全線開業を記念した「あおもり土産」10商品の発表会を開催しました。

今回発表された商品は、県内観光物産関係団体等によって構成された選定委員会が116の応募商品の中から選定しました。

発表会終了後、県内の土産店や旅館・ホテル、観光施設を対象とした商談会も開催され積極的な売り込みが行われました。

今後、県では、これらの選定商品を新幹線開業イベント等で積極的に販売支援していくこととしますので、「決め手くんと新幹線」を組み合わせたロゴマークを目印にご活用ください。



発表会の様子



「あおもり土産」ロゴマーク

決め手は、青森県産。

◆青森県の旬の情報を、リアルタイムで発信！！

～東京アンテナショップに電子看板導入～

来年12月に迫る東北新幹線全線開業に向けて、青森県が全国に誇る四季折々の味覚や観光資源をPRするために、あおもり北彩館東京店（飯田橋）にデジタルサイネージ（電子看板）システムが導入され、12月1日（火）から試験運用されています。

このデジタルサイネージシステムは、大型ディスプレイに青森の魅力情報を表示させ、その情報を青森からインターネットを利用してリアルタイムに編集できることが特徴です。さらに、不特定多数に同一の情報を流す従来のポスターやテレビCM等と異なり、時期や時間帯に応じた客層への情報発信もできることから、客のニーズに適した情報を提供することができます。

あおもり北彩館東京店に御来店される場合は、是非御観賞ください。



65インチの大画面で青森県をPR♪



ベンチに座ってゆっくり観賞

◆県産納豆の魅力を再確認！！

～ミス納豆が県産納豆の魅力をPR～

12月8日（火）、青森市のイトーヨーカドー青森店で県産大豆を原料にした納豆の消費拡大を図る「あおもり納豆フェア」が開催されました。

同フェアはミス納豆（花秋 奈津）の県内キャンペーンに合わせ、県納豆協同組合（工藤茂雄理事長）と県が協賛し開催したもので、県内の納豆製造6社が20商品を出品し、ミス納豆が県産納豆の魅力をPRしました。

会場では、「納豆かけごはん」の試食や納豆のプレゼントも行われ、多くの来場者は県産納豆の魅力を再確認したようです。



県産納豆の魅力を味と笑顔でPR



美味しい県産納豆をよろしく



あっついままさ、納豆！

決め手は、青森県産。